

## おめでとうございます

表彰されました

全国市議会議長会議議員在職35年表彰  
埼玉県市議会議長会議議員在職35年表彰



池ノ内 秀夫 議員

叙勲を受章されました

高齢者叙勲 旭日単光章  
地方自治功労



抜井 彌太郎 さん  
(元志木市議会議員)

## 市民文教都市常任委員会

令和元年5月13日(月)～15日(水)



秋田県東成瀬村視察の様子

## 【秋田県東成瀬村】

- ・学力テスト日本一の塾のない村の教育方法について

## 【岩手県紫波町】

- ・オガールプロジェクト(補助金に頼らない公民連携モデル)の取組について

## 【岩手中部水道企業団】

- ・岩手中部水道企業団(北上市・花巻市・紫波町)の水道事業の取組と成果、水道の耐震対策について

市民文教都市常任委員会では、令和元年5月13日から15日までの3日間、行政視察を実施した。

秋田県東成瀬村の「学力テスト日本一の塾のない村の教育方法について」は、「小中共通実践活動」を通して、小学1年生から中学3年生までの義務教育の間、次代を担う村の子どもたちが「知・徳・体」を育み、児童・生徒が日々の授業を受けるだけで学力が向上できる「探求型授業」を導入しており、教職員や村民が協力して、児童・生徒が自ら学ぶ意欲を持たせるための工夫を図られていた。特色として、教室にいる児童・生徒全員が授業に関わりを持ち、参加できることを主眼に「ハンドサイン」を採用し、指を使って「こまった・なっとく・つけたし・おなじ・べつの考え・いけん」の6つの意思表示をすることで、積極的に授業に参加でき、安心して自分の考えを発表し、理解を深めることで、わかる授業、明るく生き生きした学級づくりに取り組むことができるのとことであった。

次に岩手県紫波町での「オガールプロジェクト(補助金に頼らない公民連携モデル)の取組について」は、紫波中央駅都市整備事業を機会に、環境や景観に配慮したまちづくりを表現する場とすることを理念として、公共施設整備と民間施設立地による経済開発の複合開発を目標にスタートしたもので、公共施設整備を目指す中、同時に様々な雇用の機会を提供するため、民間投資を誘導しやすい環境づくりをとことん追求し、併せて有識者などの専門家を巻き込みながら形としていったことのことであった。

次に「岩手中部広域水道企業団(北上市・花巻市・紫波町)の水道事業の取組と成果、水道の耐震対策について」は、平成26年4月より「岩手中部広域水道企業団」を設立し、広域化した水道事業をスタートした。また、土木・建築・化学などの職員を採用するなど、独自に水道事業の技術関係者をプロ化できることや経営の効率化により、着実な留保資金の増加など経営基盤の安定がもたらされているとことであった。

常任委員会行政視察報告